

1/8scale

YAMAHA SEROW225(2LN) 組立図

い~すのおもちゃ箱

<http://www.saturn.dti.ne.jp/~eastern/>

	接着
	接着しない
	パーツ番号

1

この輪を大きめにしておき、フロントフォークに取り付けたときに余ってる部分を締めると作り易い

この 印が付いた糊しろは強度を出すための物なので裏に接着剤をつけて折り返して接着。

格子の端にある小さな突起を A3R,A3L の切込みにはめこんで接着する

切込み同士を噛み合わせて格子を作る

A1L,A1R は上図のように斜めになっている方を外側にする。

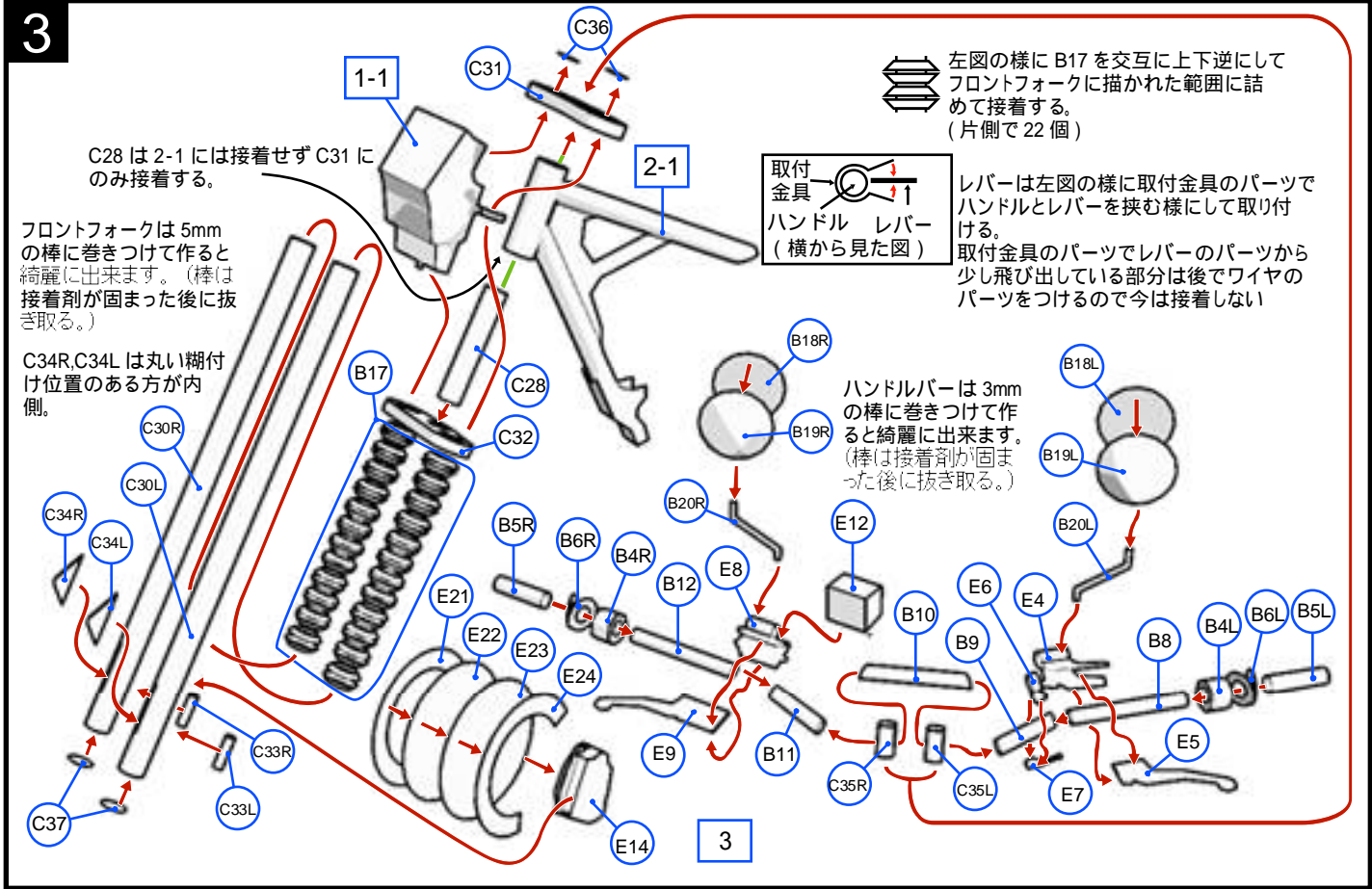
完成図

2

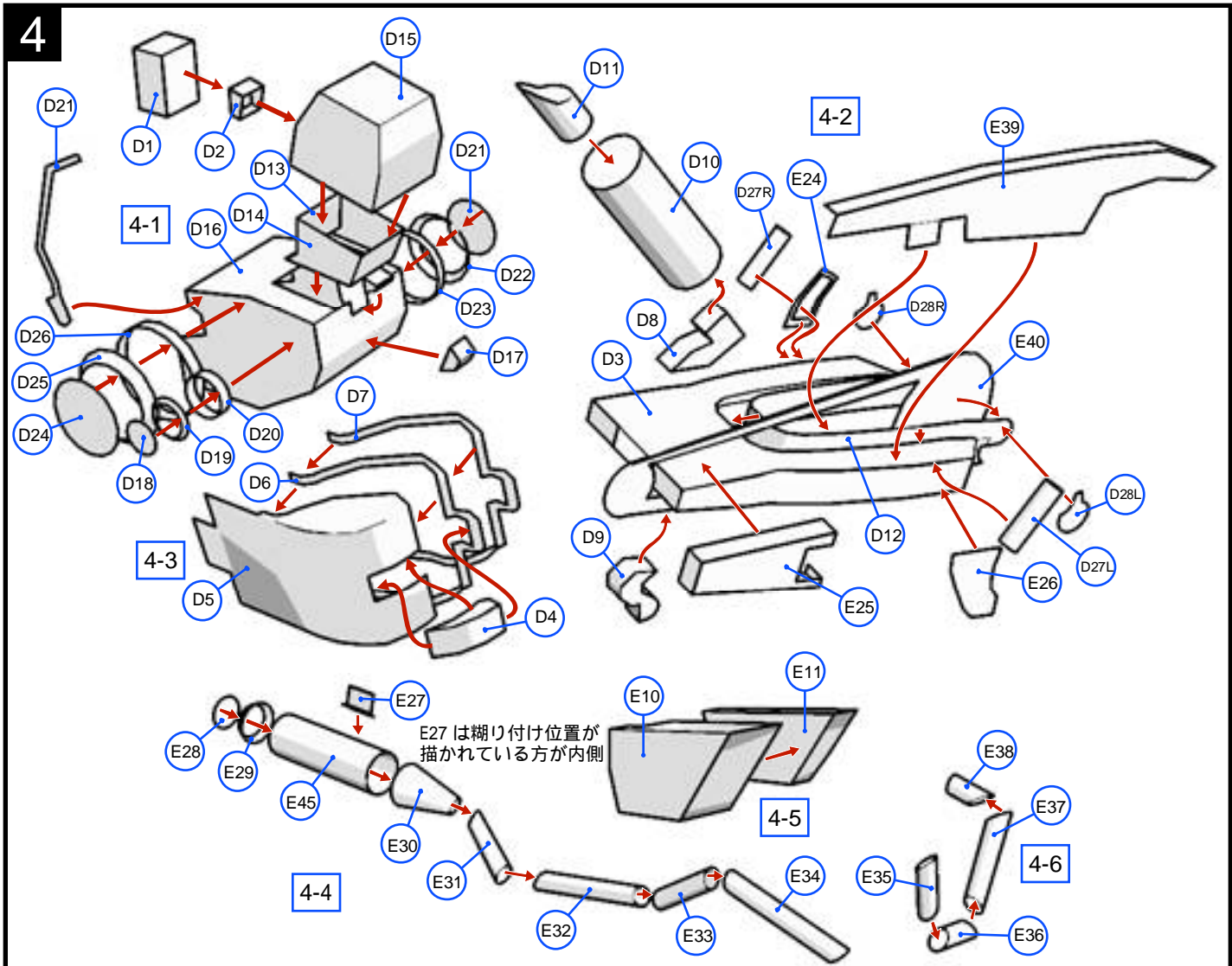
フレームの円柱は直径 2mm,3mm,5mm の棒に巻きつけて作ると綺麗に出来ます。(棒は接着剤が固まった後に抜き取る)

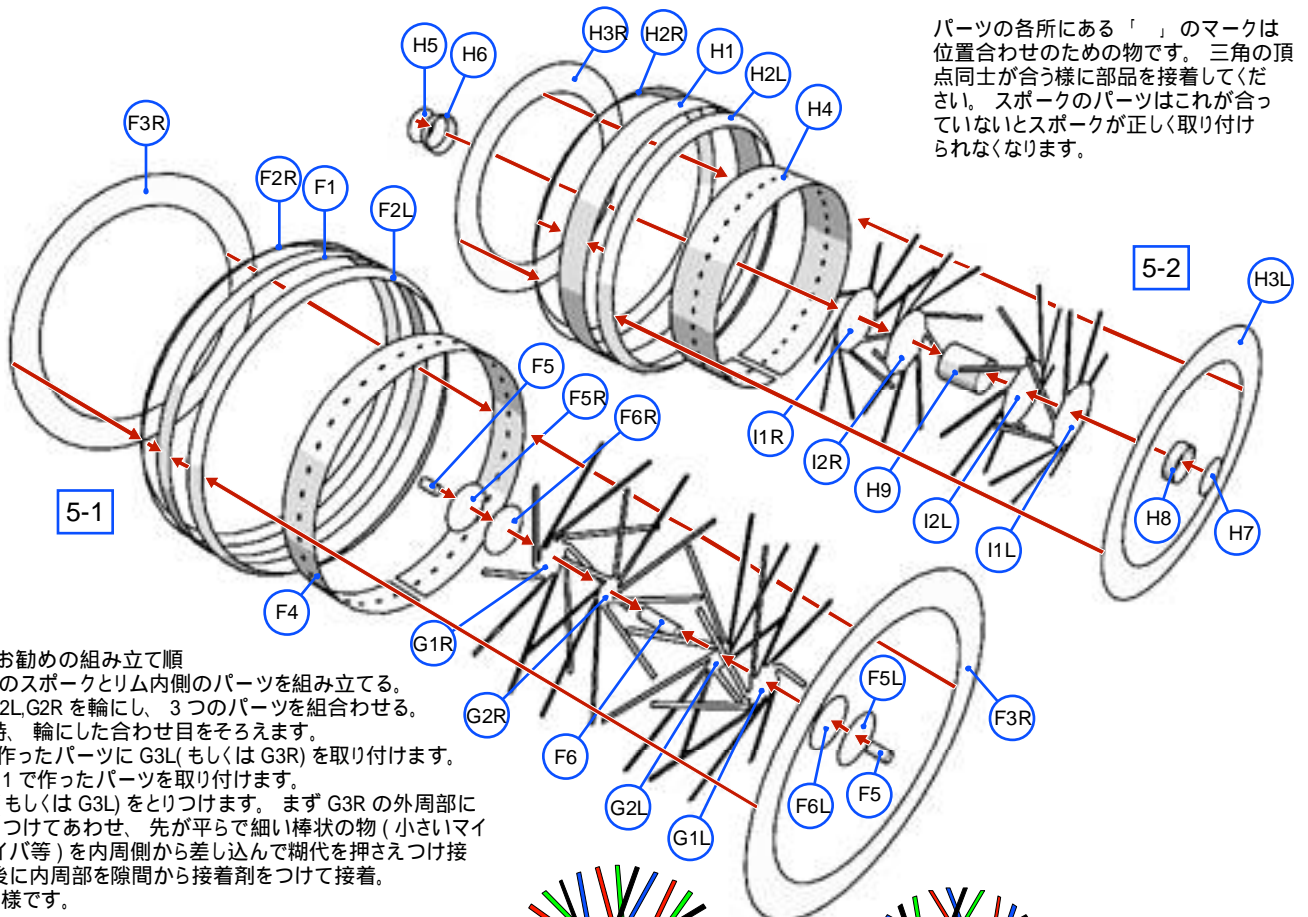
パーツの各所にある「」のマークは位置合わせのための物です。三角の頂点同士が合う様に部品を接着してください。

3



4

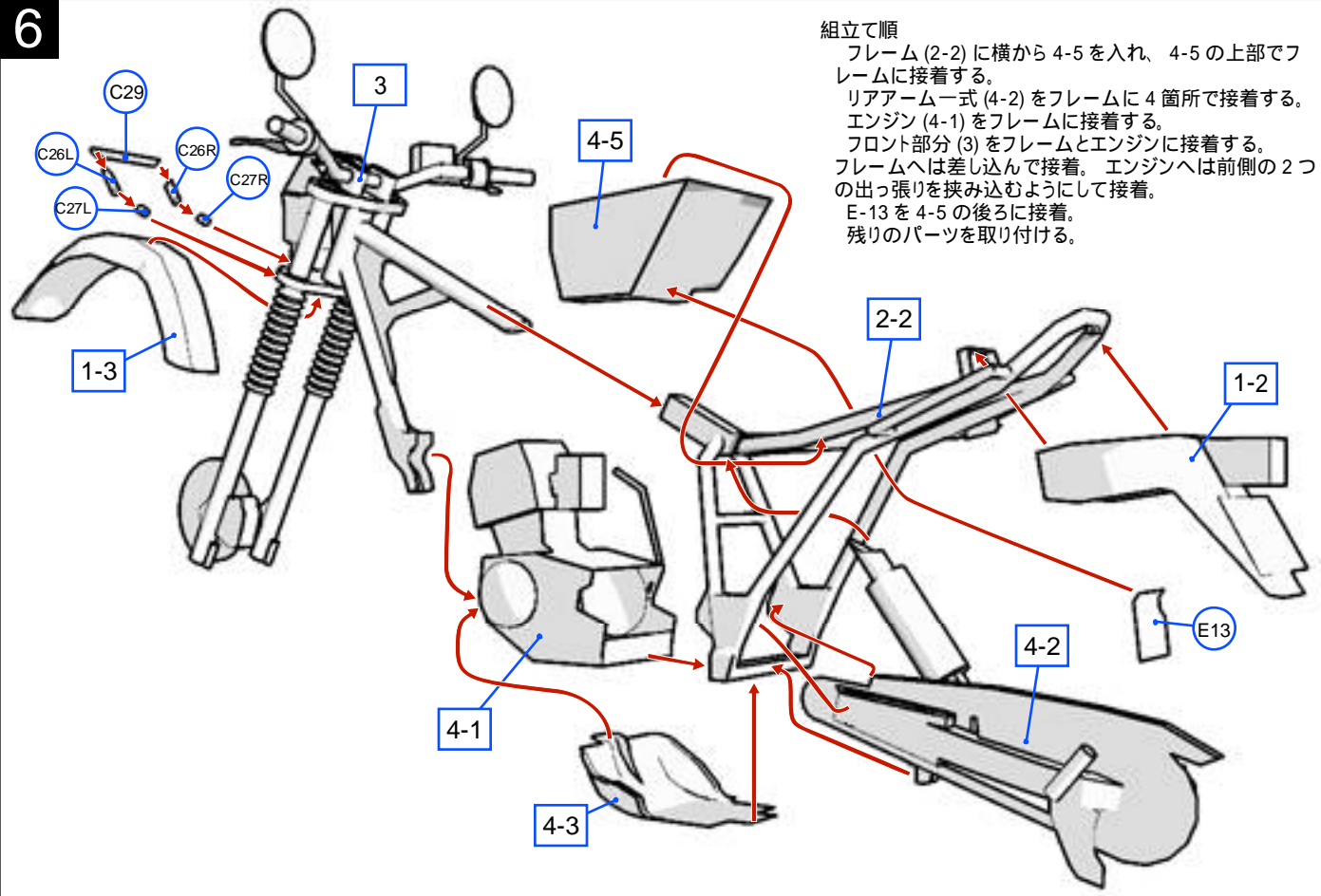
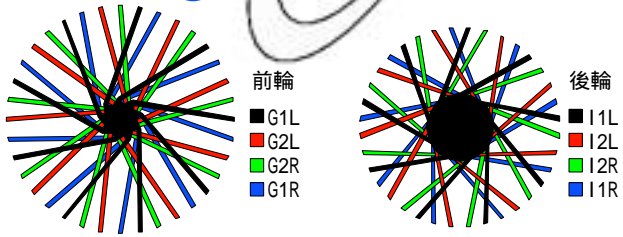




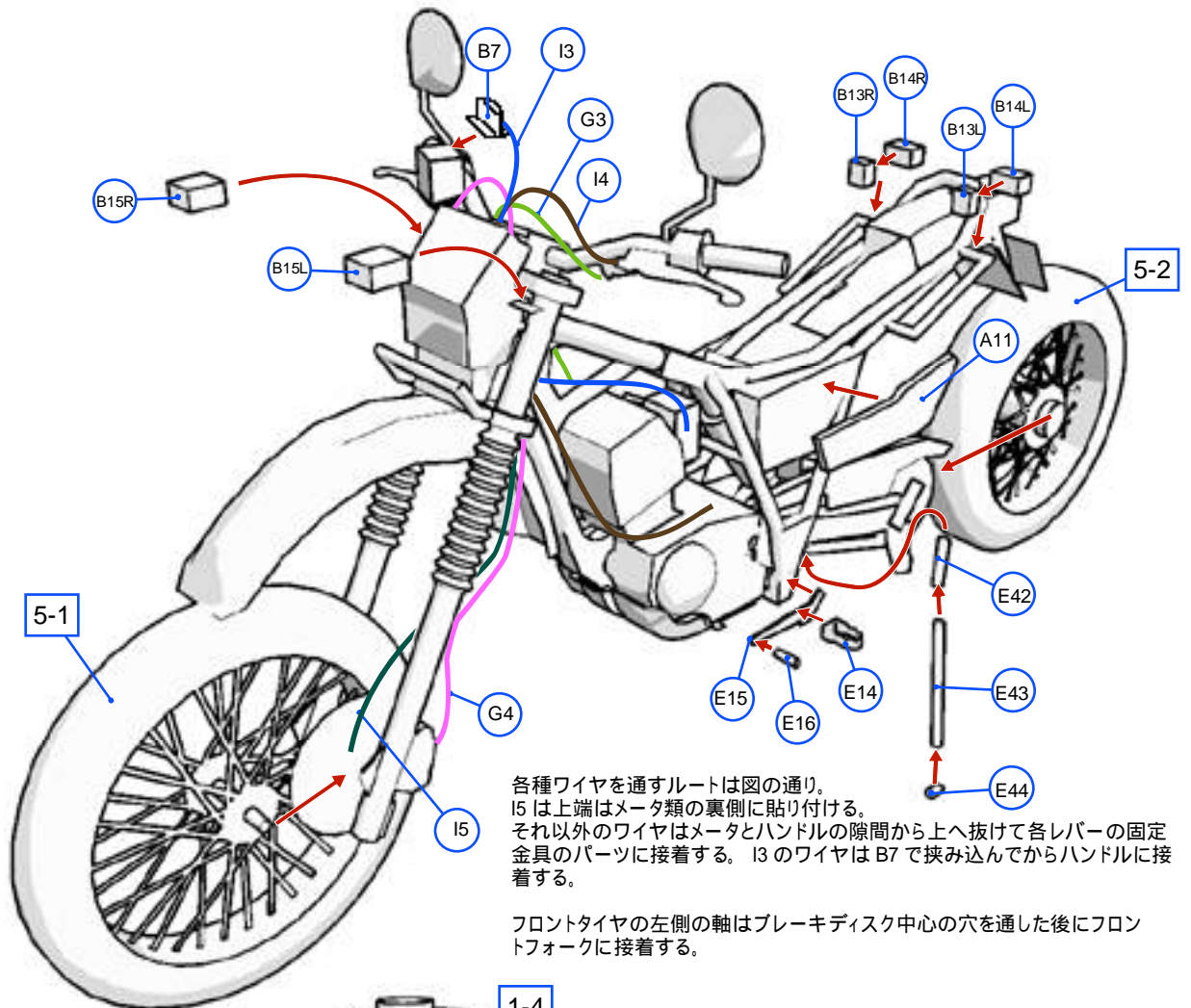
パーツの各所にある「T」のマークは位置合わせのための物です。三角の頂点同士が合う様に部品を接着してください。スポークのパーツはこれが合っていないとスポークが正しく取り付けられなくなります。

タイヤのお勧めの組み立て順
 中央のスポークとリム内側のパーツを組み立てる。
 G1,G2L,G2Rを輪にし、3つのパーツを組み合わせる。
 この時、輪にした合わせ目をそろえます。
 で作ったパーツにG3L(もしくはG3R)を取り付けます。
 次に1で作ったパーツを取り付けます。
 G3R(もしくはG3L)をとりつけます。まずG3Rの外周部に接着剤をつけてあわせ、先が平らで細い棒状の物(小さいマイナドライバ等)を内周側から差し込んで糊代を押しさえつけ接着。最後に内周部を隙間から接着剤をつけて接着。
 後輪も同様です。

スポークのリムへの取り付け方
 スポークをリム内側のパーツ(G4,I4)に一本ずつ差し込んでから裏で折って糊付けしていく。スポークは4つのパーツからなり差し込む順序は右図の様に交互に差し込んでいく。そして最後のスポークをつけた後にリム内側のパーツの端同士を接着する。
 先にリム内側のパーツを輪にすると非常に作り辛いので注意。

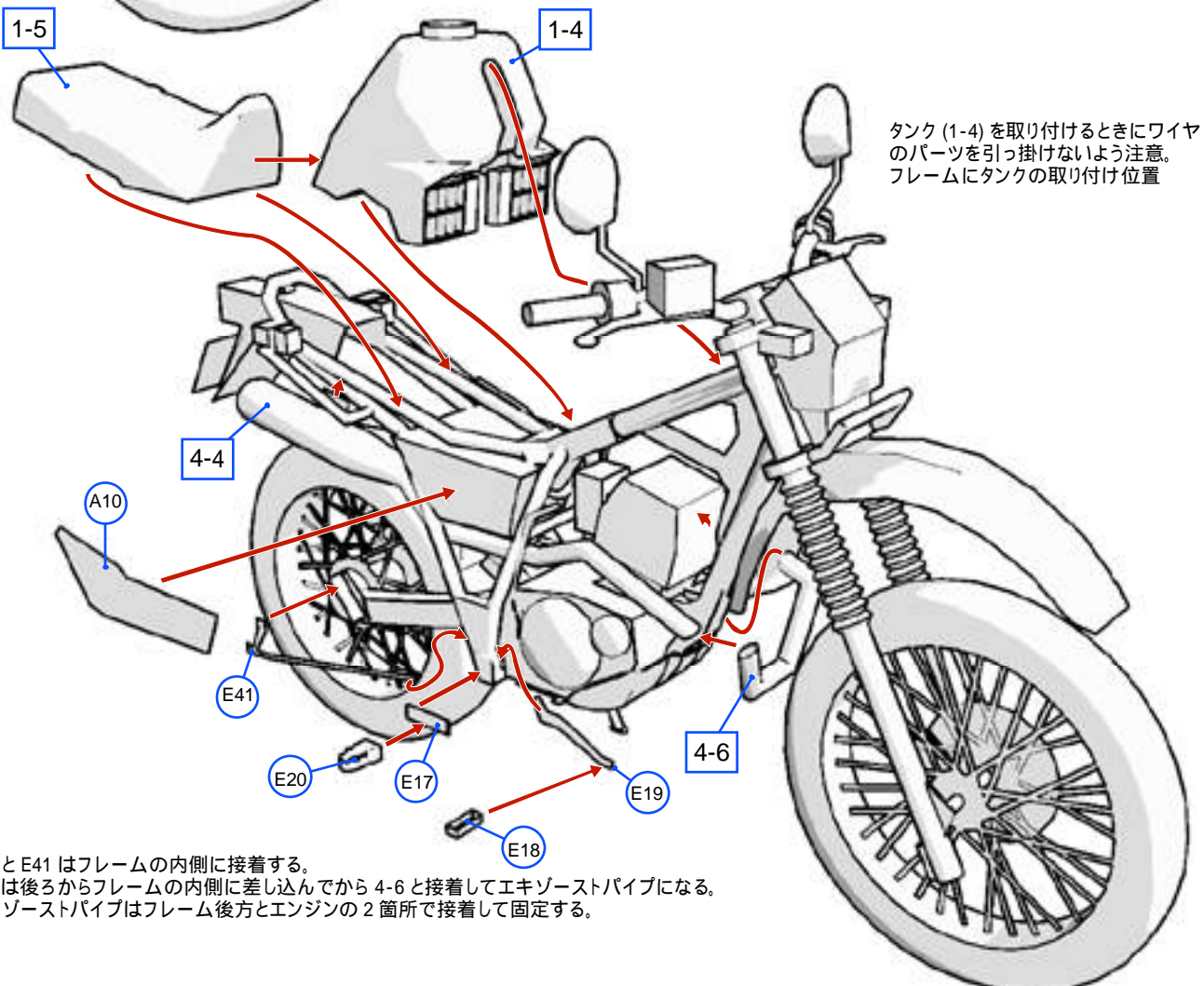


組立て順
 フレーム(2-2)に横から4-5を入れ、4-5の上部でフレームに接着する。
 リアアーム一式(4-2)をフレームに4箇所接着する。
 エンジン(4-1)をフレームに接着する。
 フロント部分(3)をフレームとエンジンに接着する。
 フレームへは差し込んで接着。エンジンへは前側の2つの出っ張りを挟み込むようにして接着。
 E-13を4-5の後ろに接着。
 残りのパーツを取り付ける。



各種ワイヤを通すルートは図の通り。
I5は上端はメータ類の裏側に貼り付ける。
それ以外のワイヤはメータとハンドルの隙間から上へ抜けて各レバーの固定金具のパーツに接着する。I3のワイヤはB7で挟み込んでからハンドルに接着する。

フロントタイヤの左側の軸はブレーキディスク中心の穴を通した後にフロントフォークに接着する。



タンク(1-4)を取り付けるときにワイヤのパーツを引っ掛けないよう注意。フレームにタンクの取り付け位置

E19とE41はフレームの内側に接着する。
4-4は後ろからフレームの内側に差し込んでから4-6と接着してエキゾーストパイプになる。
エキゾーストパイプはフレーム後方とエンジンの2箇所接着して固定する。